

## Pick Up

### 条例 深川市こども子育て条例の制定について可決しました

全会一致

深川市で暮らす全てのこどもが伸び伸びと学び、健やかに成長できる地域社会の実現を目指すため、本市におけるこども子育て支援の基本的な考え方を示し、地域社会全体で子育てを応援していく機運を醸成することを目的として、こども子育て条例の制定について、3月4日の第1回定例会において提案があり、厚生文教常任委員会による審査を経て、3月21日の最終日に全会一致で可決しました。条例の主な内容について紹介します。

#### ◆深川市こども子育て条例の概要

##### 【前文抜粋】

大人がこどもを「地域社会の一員」として尊重するだけでなく、こどもの視点で対話し、互いに学び育ち、信頼関係を築くことで「地域の宝」であるこどもが愛情と信頼を実感することにつながります。

また、こども自身が郷土への誇りや愛着を抱き、地域社会に貢献したいという想いを持つことは、将来にわたり地域全体で子育てを行う機運を高めることにもつながります。

このため、地域に住む人々がそれぞれの役割と責任を自覚し、主体性を持ち、互いにつながりを深めながら、総合的な支援や権利の保障、子育て環境の充実を目指し、この条例を制定します。

#### 条例の「基本理念と地域への誇り」

①～④に掲げる基本理念を地域社会全体で推進します。また、深川市で生まれ育ったこどもが本市特有の自然、文化、食、人柄に能動的かつ受動的に触れられる機会を提供するとともに、社会の変化や新しい文化を理解し、こどもと共に学び、育ち、地域への愛着を醸成するよう努めるものとします。

①医療、福祉、教育、交通、地域コミュニティなど様々な分野で継続的・重層的な支援を行います

地域への誇りと愛着を抱き  
社会貢献の意識を育み  
将来にわたり  
地域全体で子育てを行う  
機運を醸成します

③安心してこどもを生育することができ、その成長に喜びを実感できる環境を確保します

②こどもの思いや意見が尊重され、年齢及び成長に応じた利益が受けられるよう配慮します

④こどもがあらゆる差別や虐待などを受けることがないよう、こどもの人権を尊重します

#### こどもの権利と地域社会の役割

こどもの権利、市の責務、保護者・市民等・学校等・事業者の役割については、市ホームページから確認できます。



#### こどもの意見が条例に反映されました

市内在住の中学生や高校生を対象にタウンミーティングが開催され、こどもの意見や思いが条例に反映されました。



こんなことを  
審議し、決めました

条例	新年度予算	補正予算※	議員発議	付議事件※
10件	7件	13件	1件	6件

※補正予算 年度当初の予算（当初予算）に、追加・その他の変更を加えるために提出される予算  
※付議事件 本市議会だよりでは、議案のうち条例、予算、議員発議以外のものを付議事件としています。

## Pick Up

### 深川市民5つの誓い

### 深川市民5つの誓いの改正について可決しました

全会一致

深川市民5つの誓いは、昭和38年に新しい都市を築くための道しるべとして制定されましたが、制定後、60年以上が経過していることから、推進内容や各項目の趣旨を現代の考え方も反映された表現に改めることについて、3月4日の第1回定例会において提案があり、全会一致で可決しました。主な内容について紹介します。

#### ◆深川市民5つの誓い

わたくしたちは、深川市の市民であることに誇りと責任を感じ、この「5つの誓い」をかかげて日々実践し、よりよい深川のまちをつくることに努めあいましょう。

##### 【趣旨】

わたくしたち深川市民は、くわをふるって本市の礎を築いた先達の偉業を称えるとともに、その不屈の精神を受け継いで、誇り高い深川の発展のために、一層力を合わせ努めあわなければならない責任があると強く感じます。

わたくしたちは、融和と協力により、市民が一丸となり、この「5つの誓い」を掲げて、ともにその歩みを進めたいと思います。

1. 元気で働き豊かな産業のまちをつくりましょう。
1. 互いに助けあいあたたかくしあわせなまちをつくりましょう。
1. きまりを守り明るく住みよいまちをつくりましょう。
1. 教養を高め、美しい文化のまちをつくりましょう。
1. 郷土を愛し、のびゆく平和なまちをつくりましょう。

#### <外部有識者による検証>

・外部有識者等6人で構成する深川市民5つの誓い検証委員会における検証の結果、各項目の趣旨など、一部について見直しが必要と判断されました。

#### <改正のポイント>

・5つの誓いの趣旨については、時代経過を反映するとともに、文章を簡略化し、幅広い世代に親しまれる表現に見直しました。  
・推進内容については、新たな考えも加え、内容が伝わりやすいよう具体的な表現に見直しました。

※5つの誓いの趣旨と推進内容は、市ホームページから確認できます。



第1回臨時会

第1回定例会

市民5つの誓い改正・こども子育て条例制定

# 【意見書】

内閣総理大臣などに送付しました。

全会一致

- 食料安全保障の強化に向けた次期食料・農業・農村基本計画及び酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針の改定を求める意見書
- 持続可能な学校の実現をめざす意見書

賛否が分かれた議案		議員名（議席番号順）													議決結果		
		伊藤美恵子	新田 旺	有働 正夫	村上 誠	松原やす子	佐々木一夫	大前 昭代	田畑 陽美	北村 薫	近沢 弘幸	鶴岡 恵司	宮澤 孝司	松本 雅祐		山本 時雄	
第1回定例会	令和7年度深川市一般会計予算	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和7年度深川市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和7年度深川市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和7年度深川市病院事業会計予算	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	深川市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※賛成=○、反対=●、近沢弘幸議長は採決に加わりません。

## Pick Up

### 地方創生 特別委員会で人口ビジョン・総合戦略を審査しました

深川市では、国が目指すデジタル田園都市国家構想の実現に向け「深川市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン<改訂版>」と「第3期深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

この計画策定に当たっては、深川市議会においても十分な審査を行うため、令和6年12月5日に地方創生特別委員会を設置し審査を重ね、7年2月17日の第4回委員会では、関係所管の部課長出席のもと各委員が質疑を行い、最終回となった3月18日の第5回委員会においては、パブリックコメントの結果や最終的な計画案について確認し調査を終了しました。

その後、3月21日の第1回定例会最終日において、北村地方創生特別委員長より委員会での審査の経過と概要を報告しました。

#### <委員会での調査経過>

- ・第1回（令和6年12月5日） 正副委員長の決定
- ・第2回（令和6年12月16日） 策定方針やスケジュール等の調査
- ・第3回（令和7年1月24日） 計画素案、アイデア提案に対する検討結果等の調査
- ・第4回（令和7年2月17日） 計画素案に対する質疑
- ・第5回（令和7年3月18日） 最終的な計画案等を確認し調査を終了

#### <主な質疑>

- ・合計特殊出生率が全国平均を上回っている要因と人口動態の傾向
- ・自然や森林に対する市民の関心を高める取組
- ・主食用米と輸出米の手取り価格の差を解消するための対策
- ・MaaSの導入等を含めた公共交通の確保対策
- ・児童生徒の学力向上等への対策
- ・カーボンニュートラルの推進状況と新たな事業展開



北村地方創生特別委員長